

ご自由にお持ち帰りください



公益財団法人 宮城厚生協会

# 坂総合病院

## NEWSaka

2016.9  
No.11

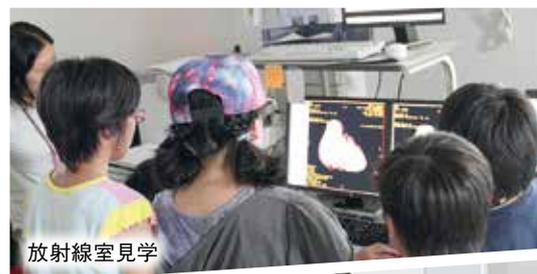
発行責任者：坂総合病院院長 内藤 孝



血管の音を聴く



まずは手洗いから (薬局)



放射線室見学



子ども健康教室  
すごく楽しかった!

- 1 子ども健康教室
- 2 学習講演会&教育カンファレンス
- 3 救急病棟稼働1年が経過して
- 4 職場紹介 (生理検査室)、食養室管理栄養士から (4回目)
- 5 認定看護師の紹介その2 中川明子、リハビリ室のお仕事紹介3回目
- 6 原水禁世界大会報告会ほか
- 7 外来診療案内
- 8 インフォメーションほか

### 病院理念

わたしたちは、患者さまの権利を尊重し、  
**共感・協同・平等・安全の**  
医療をめざします。



# 「学習講演会&教育カンファレンス」開催



◇講師：寺澤 秀一先生  
(福井大学医学部 地域医療推進講座教授)



参加者から活発に質問が

## 医局事務 島 幹子

7月29日から30日の2日間、坂総合病院で宮城民医連医師研修委員会とみちのく総合医療センター主催で、福井大学医学部地域医療推進講座教授の寺澤秀一先生を迎え学習講演会と教育カンファレンスを開催しました。

### 講演：「ERトラブル事例の教訓」

1日目の学習講演会では「ERトラブル事例の教訓」をご講演いただきました。

参加者は医師、他職種あわせて50名以上でした。

ちなみにERとは、《emergency room》の略で、救急患者を受け入れて治療する設備のある施設・部屋のことです。例えば、救急治療室などがあてはまります。  
《感想》

#### 研修医からは、

- とても興味深い内容で、あっという間の講演だった。
- 目先のことだけではなく、その裏側に何が隠れているのかを考える癖を身につけたいと思った。
- 寺澤先生の話聞いて医師としてだけでなく、人としての心構えのようなものを学べた。



参加者と活発に意見交換

#### 指導医からは、

- 分かりやすく心に響くお話だった。
- 優しさとユーモアを大切にされていて、勉強になった。
- 初期研修医への質疑応答は愛にあふれていて、素晴らしいと感銘を受けた。  
との感想が聞かれ大変好評でした。

## 教育カンファレンス～症例発表

2日目は、研修医向けの教育カンファレンスで研修医2年目の井樋創医師と、1年目の後藤恵医師が症例発表をしました。ER診察の際、どのように考え、何に着目するかを学びました。

寺澤先生ですが定年でご退官されるため、今回の講演会で一区切りとなりました。当院でのご講演は11年間続き、研修医だけではなく指導医からも人気の高い企画でした。とても残念ですが、また違った形でお会いできることを期待しております。



ていねいにアドバイスする寺澤先生



寺澤先生を囲んで



## 更なる目標持ち、連携し、協力し、医療提供したい

救急病棟主任 高橋 千枝

2015年7月に救急病棟を開設し1年を迎えました。開設当初は集中治療室で経験を積んだスタッフで構成し、メンバー全員でマニュアル整備、患者環境整備に取り組み無事開設を迎えました。

同時に救急室、救急病棟の技術向上の為、シミュレーション学習会や外部自主研修に力を入れ知識、技術向上維持に努めてきました。



スタッフをねぎらう内藤院長（後姿白衣）

### 独り立ち、技能維持に努める

2016年4月から6月にかけて集中治療室の人員不足により、新たに救急チームを構成し新任4名を受け入れ、チームスタッフ一丸となり、OJTスケジュール修正、技術チェック表作成、シミュレーション研修開催、自主研修、ICU研修を行い、無事、独り立ちすることができました。

更なる質向上のため、知識、技術習得、職場環境について、毎日、救急医師、救急看護師とカンファレンスを実施し、改善策を模索しています。

さらに、毎月外部で医師、看護師合同の学習会を開催し技能維持に努めています。

4月から6月までは、人員不足と新任の教育期間として、救急病棟のベッド制限をせざるを得ませんでした。教育を整え新任が独り立ちする事ができ7月から通常運用に戻せました。

### 救急病棟開設前から現状に至るまで

2014年7月から2015年6月、救急病棟開設前の坂総合病院の救急受け入れ件数が、3097件（仙台圏7位/30施設）に対し、2015年7月から2016年6月までの救急受け入れ件数3510件と増加傾向であり、救急患者の49.5%が入院という実績を残せました。

日中は外傷以外、救急車お断りを中止した事が救急受け入れ数の増加に繋がったと考えます。

しかし、夜間帯は医師、看護師体制上、日中と同様の救急体制をとる事が難しく今後の課題です。

救急病棟制限中は、入院患者数が月平均95名から57名と低下しましたが、7月から救急病棟入院制限解除となり、救急搬入数年間4000件、救急病棟入院数年間1500名を目標に取り組んでいきます。

### 救急チームの活動

救急チームの活動として、2014年から家族看護にも力を入れ、突然の病気に戸惑う患者さま及び家族の気持ちを考えながら、患者さまにとってより良い医療と



救急病棟概観オープン時（2015年7月）

は何か常に考え実践する病棟であるため看護研究をして外部でも発表を行っています。今年度も引き続き家族看護研究に取り組む予定です。

救急病棟2年目を迎えるにあたり、更なる目標を持ち患者様の命を守るために専門性の高い看護を提供し、医師や看護師をはじめとする医療スタッフが連携、協力し合い医療を提供していきたいと考えています。



### 【お詫びと訂正】

8月号4ページ慰霊祭の記事中に誤りがありました。「剖検」を「病理解剖」に訂正し、お詫び申し上げます。





生理検査室スタッフのみなさん

**痛みの原因を探り診断や治療の手助けをする職場**

生理検査室はどんなことをする職場でしょうか。

皆さんが体調を悪くした時、例えば「胸が苦しい時」に心電図をとったり、「呼吸が苦しくなった時」に肺活量を測定したり、「お腹が痛くなった時など」は超音波を当てて肝臓や膵臓・胆のう・腎臓など臓器を観察して痛みの原因を探ったりして診断や治療の手助けをしている職場です。

生理検査室では他にもいろいろな検査を行っており糖尿病関連や乳がん関連・動脈硬化関連など約60種類以上の検査をしています。検査の担当者は「臨床検査技師」（以下検査技師）という専門職種です。

**できる限り痛みや負担がないように**

現在、生理検査室には検査技師15名と事務1名の総勢16名がおります。もう少し詳しく紹介すると、生理検査とは体の外からいろいろな機械を使用して、体の中にある臓器や神経・血管などに形が変わった所がないか、目的の体の部分が良い状態で働いているのか画像や数値で表し、患者さんにとって痛みがない状態で検査を実施しています。ただ、検査の種類や患者さんによっては痛く感じたり、疲れる検査があり患者さんに負担をかける時がありますが、できる限り痛みや負担がないように接しています。ただ、診断に役立つ結果をだすために患者さんには頑張ってもらう時もあります。たまに、生理検査室の待合室で待っているとき、「吸って・吸って・吐いて・吐いて」など大声が聞こえる場合もあります。そんな時は「肺活量」検査を行っています。検査技師も患者さんと一緒に頑張っています。より良い結果を引き出すために検査終了時は検査技師も結構ヘトヘトです。

もっと生理検査室の事を知りたい方は、是非「坂病院ホームページ」をご覧ください。私たちは、今後も最新の検査技術を取り入れ、皆さまへ検査情報を発信して行きたいと思います。

坂総合病院食養室 管理栄養士から

管理栄養士 鈴木 亜紀

第四回

●そうめん(乾麺)の塩分を減らすには

—— 実験結果 ——

そうめんをゆでる際は、湯の量を多くすることで、食塩が湯に溶出するということがわかりました。手軽にできる減塩方法なので、ぜひお試しください。

茹で上げたそうめんは、しっかりと水洗いする事で食塩が減るだけでなく、食べたときの食感もよくなります。にゅうめんを食べる際も、一度ゆでて水洗いしてから、温めて食べましょう。

そうめんを食べる時には、つけ汁につけて食べると思います。100gのそうめんをゆでてつけ汁につけて食べると、口の中に入る食塩相当量は1.0～2.5gになります。薬味や出汁を使用してつけ汁の塩分を減らし、美味しく食べたいものですね。

結論

- \* そうめん(乾麺)をゆでる際は、湯の量を多くする。
- \* ゆでたそうめんは、手でしっかりと揉んで水洗いする。
- \* 水を張った器にそうめんを入れて食べる場合、食塩が水に溶出して約0.3gまで減りました。

ただし、長く水に浸すと味わいが損なわれるので気をつけましょう。

— 参考資料 — 栄養と料理2016年7月号





## 地域連携強化の必要性 感じる

皮膚・排泄ケア認定看護師  
中川 明子

皮膚・排泄ケア認定看護師をご存知でしょうか。主に創傷ケア(褥瘡など)、ストーマケア(人工肛門)、失禁ケア分野を専門に行なう看護師です。

それぞれの頭文字から「WOCナース」とも呼ばれています。

### 褥瘡、ストーマ、スキンケア

例えば褥瘡のケアがあります。褥瘡とは、床ずれとも呼ばれており寝たきり等による局所の持続的な圧迫やずれで発生する皮膚損傷です。いったん発生すると治癒まで長期間を要しますので予防が大切です。入院中の褥瘡予防と治療では一人ひとりに合わせたマットレスを選び、体位を整えたり、スキンケア、創の処置、栄養管理等を行ないます。また、在宅で治療を継続される患者様に対する簡便なケア方法の提案を行なっています。

当院の特徴は専門性の高い多職種(医師、栄養士、薬剤師、リハビリ専門職、検査技師等)によるチーム医療が充実していることです。私も褥瘡対策チーム、NST(栄養サポートチーム)、フットケアチームと連携

をとり患者様のより早い回復を支援しています。

最近では老人保健施設や訪問看護ステーション等からの褥瘡やストーマケアの相談を受けることが多くなりました。また、スキンケアの研修会開催も増えてきています。

### お困りの方は、どうぞご相談を

国の政策では、世界でも類を見ない超高齢社会が進む中で在宅医療が重要視されています。今後は院内のみに留まらず地域連携を強化していく必要性を感じています。お困りの方がいらっしゃいましたら、どうぞご相談ください。

一昨年、宮城県では全国初のストーマ保有者の災害対策マニュアルを作成し、地震や大雨などの大規模災害時に被災地域においてストーマ装具提供等対応する制度を作りました。

宮城県の認定看護師が作った宣伝キャラクター・トーマス君のTシャツを着て楽しく講演等を行なっています。(上の写真)



摂食嚥下訓練

みなさんは言語聴覚士というリハビリテーション職をご存知でしょうか？

言語聴覚士は脳梗塞や脳出血、交通事故などが原因で話す・聴く・読む・書く事に困難が生じる失語症や呂律が回らなくなったり声が出なくなったりする発声構音障害といったコミュニケーション障害や、記憶力や注意力低下といった高次脳機能障害や、食べ物を嚙んだり飲み込む事ができずムせてしまう摂食嚥下障害などで、生活に困難が生じた方に対するリハビリテーションに携わる専門職です。

シリーズ  
さまざまなりハビリテーション

第3回 あなたの知らない  
言語聴覚士の世界

言語聴覚士主任 佐々木宣子

当院には12名の言語聴覚士が所属しており、日々、入院・外来・デイケア・訪問など多岐に渡って患者様や利用者様が住み慣れた地域で自分らしく生活を続けていけるよう支援しています。



高次脳機能検査

## 核兵器のない平和で公正な世界のために！

8月18日（木）の全体職員学習会は病院教育センターで30名以上が参加し標記テーマで開催されました。

### ■「原水爆禁止2016年世界大会in広島（8月3日～6日）」報告会 ～被爆71年を核兵器廃絶の転機に～

参加者3名がリレー方式で報告

坂病院から4名（友の会1名含む）が参加しました。

参加職員3名「江原昌宗医師、三浦佐阿莉検査技師、小野寺亮子クリニック診サ課事務」で分担し、大会全体の概要、見学コース（平和祈念資料館、原爆ドーム、長崎原爆資料館、など）、お墓参り、世界大会（開会式・閉会式）、平和祈念式典、各分科会の状況など、リレー方式で報告しました。

#### 私たちが引き継いでいかななくてはならない

歩く分科会『似島 少年少女のつどい』では、平成2年に住居地跡から大量の骨が見つかり、まだ見つかっていない遺骨が埋まっている可能性が高いことなど報告がありました。

世界大会閉会式では、平均年齢80歳を超える被爆者の方たちが『今までは自分たち被爆者が声を上げてきたから何とかあったがこれからは次の世代に語り継いでもらいたい。』と訴えられ、『私たちが声を上げていくことの大切さを感じた。』『参加者の思いが凄く伝わってきた。』など、感想や決意も含

め紹介されました。

#### 学んだことしっかり伝えていきたい

3人のまとめとして、『被爆者から聞いたこと、学んだことを伝えていくことが大切だと感じた。』『今の生活を当たり前と思わず、原爆や戦争など今起こっている問題に関心を持ち、知り、自分ができることをしていくことが必要だと思った。』と結びました。

一緒に参加され、また網走から東京まで平和大行進通し参加（88日間）もされた木伏研一さん（友の会会員）からあいさつがあり、冒頭『人生の凝縮した時間を過ごすことができた』と述べ、分科会での被爆体験を聞いての感想（決意）や平和行進を共にした海外代表の2名との交流など報告され、世界の人たちと連帯して運動していく事の大切さなど述べられました。



木伏さんが報告

① 「原水爆禁止2016年世界大会in広島（8月3日～6日）」報告会  
② 「被爆者講演会（DVD学習）」テーマ：『広島原爆被爆状況について』

講師／平塚 矩正さん（むつみ会会長）

### ■『広島原爆被爆状況について』DVD視聴学習

標記テーマで平塚矩正さん（89歳）が被爆体験のお話をされたDVDの視聴学習をしました。

#### 原爆は非人道的な悪魔の兵器

当時18歳の平塚さんは、広島への原爆投下の日は爆心地から12kmの距離にある江田島にいて、原爆を積んだB29をはじめから投下まで見ていたそうです。

投下後の惨状をパワーポイントで原爆被害の実相が詳細に説明されました。爆心地付近で、1週間ほど生存者の救出など行なったが、人間の感情がなくなり、死体の処理も平気でやった心理状態など克明に語られ、

原爆は非人道的な悪魔の兵器で、この世に存在してはならないと強調されました。

#### 平和な世界めざし原爆の恐ろしさ発信を

被爆者は高齢化していく中で、二度と悲惨な歴史を繰り返させないよう、原爆の恐ろしさをしっかり知り、引き継いで、平和な世界をめざして発信していくことの重要性が強調されました。



DVD視聴学習の様子

坂総合病院（本院）

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科	午前	○			○	○		
	午後					○		
神経内科	午後	○						
消化器科	午前	○	○	○	○	○		
リハビリテーション科	午前		○	○	○	○		
	午後	○						
末梢血管外来	午前	○	○					
甲状腺外来	午後		○診療日隔週					

●医師体制の都合により変更する場合があります。ご了承願います。

総合病院 院長 内藤 孝 電話 022-365-5175(代)

坂総合クリニック1号館

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
外科	午前	○	○	○	○	○		
腎臓内科	午前			○				
整形外科	午前	○	○	○				
	午後	○		○				
泌尿器科	午前	○	○		○	○	○診療日隔週	
形成外科	午前	○		○			○診療日隔週	
	午後		○			○		
耳鼻咽喉科	午後	受付13:00～16:00		受付13:00～16:00			受付8:30～11:30	
産婦人科	午前	妊婦健診～11:30迄 ○11:30迄	妊婦健診～11:30迄 ○11:30迄	妊婦健診 ○11:30迄	妊婦健診 ○	妊婦健診～11:30迄 ○	○	
	午後	○ 妊婦健診				妊婦健診		
精神神経科	午前	○	○	○	○	○	○診療日9/17	
	午後			○		○		
眼科※1	午前	○11時迄	○	○		○	○診療日隔週	
	午後		○診療日隔週	○	○			
皮膚科※2	午前		○			○	○診療日隔週	
	午後		○14:30～16:00			○14:30～16:00		
血液科	午後		○			○		
禁煙外来	午後			○診療日隔週				

<各科外来受付時間>

●午前  
新患8:30～11:30  
再来8:30～11:30

●午後

<木曜日夜間外来>

●婦人科  
受付時間 午後4:30～6:30  
診察時間 午後5:00～7:00

9月の婦人科の夜間外来は9/1と9/15を予定しております。

※1 眼科の診療は医師体制上の都合により、予約以外の診察をお受け出来ない場合があります。ご了承願います。

※2 皮膚科の診療は医師体制上の都合により、予約外の方は緊急性のある方以外はお受けできません。ご了承願います。

坂総合クリニック2号館

※内科一般外来は午前からのみの診療となります（午後は休診となります）。

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後							
糖尿病代謝科	午前	○	○	○	○	○	○診療日隔週	
	午後	○	○		夜間外来			
循環器科	午前	○	○	○	○		○月1回	
	午後		○		夜間外来(高血圧)	ペースメーカー外来 診療日隔週		
呼吸器科	午前	○		○		○	○月1回	
	午後	○	○	○				
緩和ケア科	午前		○		○			
漢方科	午前	○	△	△		○	○月2回	
	午後	○	△	△	△夜間外来	○		
高脂血症外来	午前			○				
心臓血管外科	午後			○		○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後	予防接種 受付13:30～14:30		育児検診				

●当院の外来は全面予約制ですので、来院前にお電話下さい。漢方は診療変更が多い日を△にしています。

電話番号：予約コールセンター 022-361-8288

電話予約受付時間：平日8:30（小児科のみ8:00から開始）～16:30、土曜日8:30（小児科のみ8:00から開始）～11:30

●医師体制の都合により変更する場合があります。ご了承願います。

坂総合クリニック 所長 小幡 篤 電話 022-361-7011(代)

みやぎ東部健康福祉友の会からのお知らせ

# 健康まつり

～ひろがれ、つながれ、健康づくり～

参加  
協力券  
300円

2016

10/16 SUN

9:50~14:00

当日券はございませんので、事前にお買い求めください。

塩釜ガス体育館

(旧塩釜市体育館・雨天決行)

みなさん  
ぜひ  
お越しください!



健康まつり実行委員会

塩釜市錦町16-5・坂総合クリニック1号館3階 TEL.367-9027

## 地域医療連携センターから

### ○紹介の状況

	紹介数	逆紹介数
2016年4月	606	742
5月	552	693
6月	656	806
7月	668	736

(坂総合病院、クリニックの合計数です)

○ご紹介の際は、地域医療連携センターまでご連絡下さい。  
※坂総合病院・坂総合クリニックは予約診療を行なっています。

お気軽に地域医療連携センターまでお問い合わせ下さい。  
尚、緊急性の高い症状の場合や入院加療も含めての診療  
ご依頼の場合は、お電話にてその旨をお知らせ下さい。

### 《開設時間》

●平日 / 8時30分～17時 ●土曜日 / 8時30分～12時30分

**TEL 022-361-4700**

※時間外休日は、救急処置室に繋がります。

## コールセンターから

○診療の予約・変更・お問い合わせは、コールセンターで承ります。

**TEL 022-361-8288**

平日(月～金) : 8時30分～16時30分

(小児科のみ8時から開始)

土曜日 : 8時30分～11時30分

(小児科のみ8時から開始)

※紹介状をお持ちの方は必ずその旨をお伝え下さい。

※上記時間以外で救急診療のお問い合わせは、病院代表番号にお電話をお願いします。



- 電車をご利用の場合  
JR仙石線・下馬駅下車(駅前が病院です。)
- お車をご利用の場合  
以前に比べて第一駐車場が狭くなりました。ご不便をお掛けしますが、第三駐車場に駐車し、送迎バスをご利用いただけるようご協力お願いいたします。

## 編集後記

リオオリンピック真最中!毎晩、子供たちと応援しながら寝落ちの毎日(笑)。だけども夜中に目を覚ましてみると、バドミントンのタカマツペアが見事金メダル!おめでとう!学生時代のバルセロナのときは、バドは初戦突破でも奇跡なのに、朴ヘッドコーチの“世界”への意識改革の手腕には脱帽です!先だって、たまたま北海道民医連の広報誌に触れる機会があり、自分たちの医療をわかりやすく紹介していた手腕にもさらに脱帽!いろいろ感動をもらいながらも、明日も地味に、さーてさーてどの仕事から手を付けようかな?(K)

公益財団法人 宮城厚生協会

## 坂総合病院

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町16-5

電話 022-365-5175 (代表)

FAX 022-365-3620

http://www.m-kousei.com/saka/

